



## 北海道ブロッククラブネットワークアクション2017開催要項

テーマ：『地域スポーツの在り方を考える』

1. 趣旨：ブロック内の総合型地域スポーツクラブ関係者（創設準備中団体を含む）が一堂に会し、総合型地域スポーツクラブの運営に必要な情報や課題解決に向けた具体的な取り組み事例等について情報共有を行い、クラブ育成・支援のためのネットワーク強化と各都道府県総合型クラブ連絡協議会間の連携体制をより一層促進する。

併せて北海道では、第2期スポーツ基本計画の具現化を目指し、地域スポーツのあり方を考える場とする。総合型クラブが地域の課題解決に役立つ存在になるため、今日的課題である「スポーツ少年団や学校部活動との連携」に焦点を当て、現場目線の現実的なディスカッションを通し、クラブの存在意義も再考する。

2. 主催：公益財団法人日本体育協会総合型地域スポーツクラブ全国協議会（SC全国ネットワーク）

3. 主管：北海道ブロッククラブネットワークアクション実行委員会

4. 後援：スポーツ庁

5. 協力：公益財団法人日本障がい者スポーツ協会

6. 日程・会場：平成29年10月28日（土）13:00～17:20（12:30～受付）

10月29日（日）9:00～12:00（8:30～受付）

北海道立総合体育センター「北海きたえーる」

〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号 TEL：011-820-1703

最寄り駅：「豊平公園駅」徒歩4分

7. 参加対象者：都道府県総合型クラブ連絡協議会加入クラブ

創設支援団体（義務参加）

自立支援・マネジャー設置支援クラブ（補助1、2年目のクラブは義務参加）

都道府県体育協会等担当者

行政担当者

クラブアドバイザー

その他、総合型地域スポーツクラブに関心のある者で本会が認めた者

8. 内 容 : < 1 日 目 >

- ① 共通プログラム : 地域スポーツクラブと障がい者スポーツ団体の連携
- ② パネルディスカッション : 当事者目線で考えるスポーツ少年団と総合型クラブの未来
- ③ 日本体育協会からの情報提供

< 2 日 目 >

- ① パネルディスカッション : 総合型クラブと学校運動部活動の連携の在り方を探る
- ② 事例発表 : わたしのクラブ紹介

9. ネットワークアクション実施協力金 : 3,000 円 (税込)

※納入方法については、別途案内します。

10. その他 :

- (1) 本ネットワークアクション参加に係る旅費について、本会を通じた創設支援団体・自立支援クラブの出席者は、創設・自立支援事業経費より、経理処理要領・補助対象経費基準表に基づき支出することができます。
- (2) 本ネットワークアクションを本会公認スポーツ指導者の資格更新のための義務研修とします(全プログラムに参加することを条件とします)。  
ただし、水泳、サッカー、テニス、バドミントン、剣道、空手道、バウンドテニス、エアロビック(上級コーチのみ)、チアリーディング(コーチのみ)、スクーバ・ダイビング、スポーツドクター、スポーツデンティスト、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士、プロゴルフ(教師・上級教師)、プロテニス、プロスキーの資格者については、別に定められた条件を満たさなければ資格を更新できません。テニスの指導者は2ポイントの実績になります。(平成29年4月1日現在)
- (3) 本ネットワークアクションにおいて撮影された写真は、本会ホームページや各種報告資料に掲載することがあります。
- (4) 不明な点については、下記にお問い合わせください。

公益財団法人日本体育協会 地域スポーツ推進部 クラブ育成課

TEL : 03-3481-2278

FAX : 03-3481-2284



**フェアプレイで日本を元気に!** ~あくしゅ、あいさつ、ありがとう~

目指せ 100 万人のフェアプレイ宣言! WEBで好評受付中!

<http://www.japan-sports.or.jp/fair/>

公益財団法人 日本体育協会

# 北海道ブロッククラブネットワークアクション2017 日程表

メインテーマ『地域スポーツの在り方を考える』

1日目 [10/28 (土)]		2日目 [10/29 (日)]	
2階大研修室		2階大研修室	
12:30	受付	8:30	受付
13:00	<b>【開会行事】</b> 開会挨拶・主催者挨拶・プログラムの趣旨説明等	9:00	<b>●パネルディスカッション (90分)</b>
13:30	<b>●共通プログラム (75分)</b> <b>テーマ</b> 『地域スポーツクラブと障がい者スポーツ団体の連携』 ○情報提供：小林 和史 氏 (公益財団法人北海道障がい者スポーツ協会) ○ワーク&情報提供：今野 柁大 氏 (北海道立北海道雨竜高等養護学校)		<b>テーマ</b> 『総合型クラブと学校運動部活動の連携の在り方を探る』 ○コーディネーター：山本 理人 氏 (北海道教育大学岩見沢校) ○パネリスト：森 慎一郎 氏 (NPO法人 七瀬の里Nクラブ ) ○パネリスト：塚本 慈彦 氏 (札幌市中学校体育連盟) ○パネリスト：成田 郁久美 氏 (女子バレーボール元全日本代表)
14:45	休憩	10:30	休憩
15:00	<b>●パネルディスカッション (90分)</b> <b>テーマ</b> 『当事者目線で考えるスポーツ少年団と総合型クラブの未来』 ○コーディネーター：伊端 隆康 氏 (るもいスポーツクラブ「このゆびとまれ」) ○事例発表&パネリスト：小田 新紀 氏 (NPO法人幕別札内スポーツクラブ) ○事例発表&パネリスト：久保田 智 氏 (北海道クラブアドバイザー) ○パネリスト：山口 淳一 氏 (公益財団法人北海道体育協会) ○パネリスト：柳谷 賢二 氏 (伊達市スポーツ少年団)	10:45	<b>●事例発表(60分)</b> <b>テーマ 『わたしのクラブ紹介』</b> ○事例発表：鈴木 ゆかり 氏 (NPO法人きたひろちよいスポ倶楽部) ○事例発表：石崎 佳典 氏 (NPO法人羅臼スポーツクラブらいず) ○事例発表：戸谷 岳人 氏 (NPO法人びふかスポーツクラブ)
16:30	休憩	11:45	<b>【全体まとめ・閉会行事】</b>
16:45	<b>●日本体育協会からの情報提供</b>	12:00	
17:15	<b>【1日目閉会行事】</b>		
17:20			

★1日目終了後、SC北海道ネット主催の情報交換会を開催！  
(時間：18時30分～ 会場：札幌市内  
会費：5,000円予定)

決定次第、後日ご案内いたします！

★2日目終了後、SC北海道ネット主催の情報交換会議を開催！  
テーマ：「障がい者スポーツ実技」  
(時間13:30～15:00 会場：北海きたえーる)

# 北海道ブロック クラブネットワーク アクション2017



★平成29年10月28日(土)13時～17時20分  
29日(日) 9時～12時

★テーマ『地域スポーツの在り方を考える』

- ・当事者目線で考えるスポーツ少年団と総合型クラブの未来
- ・総合型クラブと学校運動部活動の連携の在り方を探る
- ・地域スポーツクラブと障がい者スポーツ団体の連携
- ・わたしのクラブ紹介
- ・情報交換会



札幌で熱い2日間を過ごしましょう！  
皆様のご参加をお待ちしてます！

